

●令和5年度 総括的概要

令和5年度は、新型コロナウイルスが5類感染症へ移行したことにより、経済活動が少しずつコロナ前の状況に戻りつつありました。それに伴い人手不足が深刻化し、また原材料価格等の高騰が続く中、多くの中小企業はコスト上昇分を価格に転嫁し切れず収益が圧迫されながらも、人材の確保・維持のための賃上げに取組まざるを得ない状況に直面しました。

また11月には改正消費税法（インボイス制度等）が施行され税制分野にも大きな動きがありました。

本市につきましては、4年ぶりに「麺-1グランプリ」や「館林まつり」が開催されるなど、様々なイベントや催しが行われ賑わいが戻ってきました。



▲4年ぶりに開催された麺-1グランプリ

このようななか当所では、昨年引き続き組織基盤の強化に努め、社会経済変化に対応するための支援や、管内中小・小規模事業者の課題解決に向けたより丁寧な「伴走型支援」を実施するとともに、地域の企業ニーズに即した会員サービスを積極的に行いました。

特に会報「商工たてばやし」の配布による全会員事業所訪問を通して、ワンストップ相談体制をより充実させ、会員満足度の向上を図りました。



▲リニューアルされた商工たてばやし

事業承継支援や次世代育成としては、館林商工高校の生徒と正田醤油(株)との連携により、高校生のアイデアを取り入れた「やみつきたレ」の新商品開発など、地域と産業を担う人材育成に努めました。



▲やみつきたレ完成報告

個社支援としては、国の補助事業（経営発達支援事業等）を活用し、各種セミナーや個別相談会の開催、課題解決のための専門家派遣等を行いました。オンライン相談は34件を数え、特に専門家派遣では事業承継支援（12社31件）を含む74件の派遣実績となりました。

補助金申請では、小規模事業者持続化補助金を41件支援し内30件（補助金額37,011千円）、事業再構築補助金を6件支援し内5件（補助金額90,441千円）、ものづくり補助金を3件支援し内1件（補助金額12,500千円）が採択されました。またマル経融資については前年比213%増の17件、金額111,500千円（前年比337%）をあっせんし小規模事業者へ資金繰りの支援を図りました。

創業支援では、創業希望者・創業後まもない方の相談をワンストップでお応えする「創業なんでも相談会」を開催し25件の相談支援を行いました。

そのほか当所HPではYouTubeを活用した会社紹介動画を新たに8社更新、アルコール提供店舗を応援する「飲み屋マップ」ではTikTok動画などデジタルツールを合わせたチラシ作成を行い地域の活性化を図りました。

会員拡大については、伴走型支援や青年部メンバーによる会員加入勧

奨により新規会員が79件となり、会員拡大及び財政強化を図ることができました。

提言・要望活動については、館林市に対し、県連議員大会決議事項の要望のほか市予算に係る要望も併せて行い、「フィルムコミッション設立」や「マル経融資に係る利子補給制度創設」の実現に繋がりました。

今後も職員の支援能力の向上を図りワンストップ相談体制を充実させ、会員事業所への巡回訪問の強化、国・県・市等の補助金・助成金の申請支援等や社会経済の変化に対応するための伴走型支援を図ってまいります。



▲当所で作成した「館林飲み屋マップ」

令和5年度収支決算		
一般会計	75,184,720 円	
相談所会計	61,870,959 円	
総計	137,055,679 円	
一般会計		
(収入)	単位: 円	構成比%
会費	29,429,000	39.1
事業収入	19,561,986	26.1
補助金	7,947,780	10.6
委託金	7,765,418	10.3
諸口	10,480,536	13.9
計	75,184,720	100
(支出)	単位: 円	構成比%
一般事業費	12,053,762	16.0
委託・補助事業費	5,592,088	7.4
管理費	37,946,233	50.5
繰出金	14,000,000	18.6
次年度繰越金	5,592,637	7.5
計	75,184,720	100